

# 宗現寺檀家の皆さま

## 《葬儀の場に皆さまの菩提寺を活用しませんか》

宗現寺は一切の葬儀社と寺との特約関係も利害関係もありません、くどくなりますが、しがらみがありません。

昨年は、五回ほど本堂において授脈式を行いました、授脈式とは生前行うべき得度式を没後に行う式であり、言い換えれば葬儀でもあります。

曹洞宗の葬儀は作僧法(得度式)に倣っており、僧の立場に故人を導き、御釈迦様の御弟子として自然の摂理を理解し、その摂理の中の自己の命を自覚し、ゆるぎなき安心(アンジン)を得るとの教えに基づく法要であります。

以前より此のお式を行っておりましたが、御遺骨(ご遺体)を本堂にご安置申上げ、白木のお位牌、写真、四華花を整え、白いお花と蠟燭を供え、白の袱紗と打敷を掛け、参列者用椅子を用意して葬場が整います。

歴史を刻んだ御堂の中で、ご本尊様はじめ多くの諸菩薩及び、ご開山様などの元で授脈式は進行します。



葬場



葬場としての荘厳

お寺は、仏教を学び、実行する場であるとともに、亡き人々の菩提を弔う場でもあります、寺の広間やホールをも合わせて活用し、葬儀社、近隣の宿泊施設の協力も得ながら時機に適い、費用的にもご理解の得られる葬儀を行わせていただきたいと思います、是非お問い合わせください。